

「パフェおいしいですよ!」。自分たちで考えた料理をアピールする高校生たち!!
垂水区星陵台4



神戸商高 学校説明会で独自料理販売

垂水区

中学生向けの学校説明会に合わせて、キッチンカーで高校生が考案したメニューを販売する企画が、垂水区星陵台4の神戸商業高校であった。ハロウィーンを意識したパフェや食べ盛りの中学生にうれしい弁当など6品を開発。説明会に集まった300人以上の参加者に対して、自慢の料理を直接アピールした。

企画は、生徒が商品開発から販売までを一貫して行い、実践的な経営を学ぶ目的。キッチンカーの手配な

生徒ら6品、開発から手がけ

どを行う会社「夢KOBEBE PROJECT」が協力し、企画に応募した4グループ約30人の生徒が、9月からメニューの試作を続けてきた。

キッチンカーは、スイーツを強みとする「ボヌール」と韓国系料理を提供する「ハルハル」の2台が参加。生徒たちは原価や客層を念頭に、秋らしい「紫いもフラッペ」やハロウィーンにぴったりの「おぼけパフェ」、ヤンニョムチキンを具材に使ったトルティーヤなど独自の料理を販売し

た。

食品アレルギーに配慮して食材を明記したり、飲み物の紙コップには「神戸商業高校あるある」をシールで貼り付けたり。売り方にもこだわったメニューを、生徒たちが店頭で売り込むと、お昼時には中学生や保護者が列をつくった。

2年西尾心希さん(16)は、見本の紙コップを頭に飾り付けて参加し、「原価や商品のイメージからぴったりの食材を選んだ。どの班も自信作ばかり」とはにかんだ。

(森下陽介)